

■大阪広域水道企業団 研修体系図

職階	主事・技師級 主査級		課長補佐級以上	
フェーズ	基礎能力・実務能力育成期		管理能力・組織運営力強化期	
対象	採用1年目	採用2年目	主事・技師級～主査級 課長補佐級以上	
① 階層別 研修	社会人としての基礎力を養成 新入職員研修 ・社会人としての心構え、ビジネスマナー ・法規、文書、入札契約制度、情報セキュリティなど フォローアップ研修		戦略的な思考力をはじめ、リスクマネジメントの基礎やOJTにおける指導力等を強化 戦略的思考力研修 OJT研修 メンター研修 メンタルヘルス研修 人権研修	
	2年目職員研修 ・効率的な仕事の進め方 ・コミュニケーション ・タイムマネジメント ・PDCAサイクル ・今後の目標設定		評価者研修 リーダー研修	
	【技術職】実務研修・技術継承・資格取得支援等を通じて、高い技術力を持った職員を養成 基礎技術力の養成及び向上 ・「設計精算研修」「水質管理研修」など 中堅技術者として身につけるべき知識・技術の習得 ・「監督職員研修」「水道工学研修」など 組織の中核を担う高度な技術者の育成 ・「会計検査講習会」「公共工事契約実務研修」など 各種資格取得に向けた支援（電気主任技術者、エネルギー管理士、各種技能教習など）			習熟度等に応じて受講
	【行政職】経営感覚や行政運営に必要な法律知識を持ち、エンドユーザーの立場に立った考え方のできる職員を養成 経営感覚の養成 ・「公営企業会計研修」「簿記研修」など 法律知識の習得 ・「行政法研修」「地方自治法研修」など エンドユーザーの立場に立った考え方の習得 ・「CSマインド研修」			
③ スキル アップ 研修 従事する業務に応じて必要となる知識の習得 ・用地業務研修 ・管財事業務研修 ・公用車運転研修 ・文書事務研修 など 各業務分野のプロフェッショナルとして認定された「水道マイスター」による若手職員への技術継承 ・水道マイスター研修（送配水運用、会計分野など） 各種研究発表会への参加 ・企業団技術研究発表会・日本水道協会水道研究発表会・日本工業用水協会研究発表会における論文発表				
② 専門 機関 研修 ① マッセ 大阪 研修 マッセ大阪が主催する研修への参加 e-ラーニングによる自主学習の場の提供 ② 国機関 研修 ・国が設置する機関が実施する高度な研修への参加 ③ 長期派遣 研修 ・国への研修派遣（経済産業省ほか） ・都道府県への研修派遣（大阪府ほか）				
③ 職場 研修	・各職場（所属）において独自の研修を実施 ・「スキルアップアンケート」を通じて、職員個人及び各職場全体の技術的知識の習得状況を把握			